

お名前		生年月日	DD/MM/YY		
Email					
認定レベル	ex. PADI OpenWater	経験本数	ex. 50	最後のダイブ	ex. Jan 2024
身長	ex. 165 cm	体重	ex. 55kg	足のサイズ	ex. 23cm

この病歴書はダイビングに参加する前に、医師の診断を受けるべきかどうかを判断するためのものです。

ダイビングは状況によっては激しい活動になることもあるため、参加するには心身ともに健康であることが条件です。安全に潜水を楽しむためには極端な肥満や体調不良であってはけません。呼吸器、循環器系、そして全ての体内空間が正常でなければなりません。心臓疾患、風邪をひいている、てんかん、喘息、重度の医学的問題がある、アルコールや薬物の影響下にある人は、ダイビングに参加すべきではありません。その他慢性疾患がある、投薬を受けている場合は、まず医師に相談してください。

以下の質問に「はい」と回答したことで、ダイビングに参加できないということではありません。それは、ダイビングを行う際の安全性に影響する条件があなたにあることを示し、医師の許可が必要とすること意味します。（「はい」の場合、にチェックを入れてください。）

- 現在妊娠中である、または妊娠の予定がある
- 定期的に処方された薬、もしくは市販の薬品を服用している（避妊薬を除く）
- 45歳以上で以下の1つ以上の項目に当てはまる
 - 現在パイプ、葉巻、タバコを喫煙している
 - コレステロール値が高い
 - 家族に心臓発作や卒中の病歴がある
 - 高血圧である
 - 糖尿病である（食事療法のみの場合も含む）

以下の病気にかかったことがある、もしくは現在かかっている

- ぜんそく、呼吸時の喘鳴（ぜいぜいする）、運動時の喘鳴
- 花粉症およびアレルギーの激しい発作や頻繁な発作
- 頻繁な風邪、副鼻腔炎、気管支炎
- 肺の病気、気胸、肺（胸部）の病気または手術の経験
- 行動、精神、心臓障害（パニック発作、閉所恐怖症もしくは広場恐怖症）
- てんかん、発作、痙攣を起こす、またはそれを抑えるための薬を服用している
- 偏頭痛を繰り返す、またはそれを抑えるための薬を服用している
- 記憶喪失や気絶の経験がある（完全に、もしくは一時的に意識を失ったことがある）
- 赤痢または脱水症状で治療が必要である
- 中程度の運動ができない（例；1,6kmの距離を12分以内に歩くことができない）
- 過去5年間に意識を失うような頭部の損傷があった
- 腰痛を繰り返す
- 腰部の手術を受けたことがある
- 糖尿病になったことがある
- 腰、腕、足に手術、外傷、骨折の後遺症がある
- 高血圧の経験がある。または血圧をコントロールする薬を服用したことがある
- 心臓疾患の経験がある、心臓発作の経験がある
- 狭心症や心臓、血管の手術を受けたことがある
- 耳は副鼻腔の手術を受けたことがあったり、耳の病気、聴覚障害、平衡感覚障害になったことがある
- 飛行機ないや高地で圧平衡に問題があった経験がある
- 出血やその他の血液障害の経験がある
- 潰瘍や潰瘍手術の経験がある
- 結腸瘻造施術の経験がある
- 薬物もしくはアルコール依存になったことがある

病歴について私が提供した情報は私の知る限り正確です。私は現在または過去の健康状態を開示しなかったことに関する不作為の責任を受け入れることに同意します。